

2200日の物語 ～芝根の名のもとに～

第31話 (R03.12.23)

～ 終業式のお話 ～

みなさん、おはようございます。2学期の始業式の時、何を話したか、覚えていますか。

ひとつめは、東京オリンピック スケートボード女子ストリートで金メダルを取った西矢椛（にしや もみじ）選手のことです。

そこで、「夢を見つけ、目標を決めてください。2学期の最後に、自分のがんばりに、自分だけでなくまわりの人も『感動』できると素晴らしいですね。」と話しました。

今、次のことを思い出してください。

- 自分のことで、「素晴らしい」と思えたことはありましたか。
- 友達のことで、「素晴らしい」と思えたことはありましたか。

ふたつめは、バンクシーの「Game Changer」というイラストです。医療従事者への感謝の気持ちを伝えた絵です。そこで、困っている人に手を差し伸べることの大切さを伝えました。

手を差し伸べてもらったとき、簡単に言うと、助けてもらったとき、「ありがとう」と言えることも大切です。

今、次のことを思い出してください。

- 困っている友達がいたとき、助けてあげることができましたか。
- 自分が困っていたとき、誰かに助けてもらえましたか。

コロナ禍で大変であったと思いますが、私自身は、芝根小学校全体として「感動と感謝」にあふれる2学期であったと感じています。

素晴らしい2学期をありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。これで、私の話を終わりにします。

～ 人権集会で紹介した本 ～

人権集会では、次の本をもとに話しました。ぜひ読んでください。

- おしえてウルトラマン 学研プラス
- キング牧師のカズよいことば 国土社
- エリカ 奇跡のいのち 講談社